

令和7年度上期秋田支部事業報告

【KPI】①サービススタンダード*の達成状況 ②現金給付等の申請に係る郵送化率

①	目 標	100%	実 績	100%(R7.9)	前年同期	100%	参考 6年度実績	100%
②		6.7%以下		6.8%(R7.9)		6.6%		6.7%

【令和7年度上期の主な取組み】

- ① サービススタンダードの達成状況
- 未処理防止のため、申請書の管理や進捗管理を徹底
 - システムを活用した迅速かつ効率的な事務処理体制の強化
- ② 現金給付等の窓口での受付率を対前年度以下とする
- 各種広報や研修会等により事業主や加入者へ周知
 - 申請書郵送セットの配置の協力依頼を実施（医療機関、義肢製作所等）
 - 加入者の利便性向上のため、郵送での手続き案内を電話対応時に実施

【令和7年度下期の施策】

- ① サービススタンダードの達成状況
- 上期に引き続き、申請書の管理や進捗管理の徹底
 - システムを活用した迅速かつ効率的な事務処理体制を強化し、サービススタンダードの達成と適正かつ迅速な保険給付を実施
- ② 現金給付等の窓口での受付率を対前年度以下とする
- 各種広報や研修会等により事業主や加入者へ周知
 - 申請書郵送セットの配置の協力依頼を実施（医療機関、義肢製作所等）
 - 加入者の利便性向上のため、郵送での手続き案内を電話対応時に実施
 - 令和8年1月の電子申請の導入にあたり、事業所や加入者へ利用促進の周知を実施する。また、社会保険労務士等に積極的な働きかけを実施
 - 申請書の送付時に電子申請の案内文書を同封し利用を促進する

*サービススタンダード：現金給付の支給申請の受付から給付金の振込みまでの期間を10営業日以内とする

【KPI】①協会のレセプト点検の査定率*について前年度以上とする
②協会の再審査レセプト1件当たりの査定額を前年度以上とする

①	目 標	対前年度以上 (0.106%)	実 績	0.121% (R7.9)	前年同期	0.139%	参考 6年度実績	0.106%
②		対前年度以上 (5,920円)		6,429円 (R7.9)		6,952円		5,920円

【令和7年度上期の主な取組み】

KPI①・②共通

- システム点検の効率化及び点検員のスキルアップ
 - ・ 自動点検精度強化のためマスタメンテナンスを実施した。(毎月)
 - ・ 他支部（主に東北）査定事例、高額査定事例を活用した勉強会を開催し、点検員間での情報共有を図った。(毎月)
 - ・ 点検員との個別面談指導を実施した。(毎月)
 - ・ 外部講師による研修会を実施した。(7月：秋田支部主催医科歯科研修)
- 支払基金との連携
 - ・ 協議会を開催し、再審査結果における疑問点の確認や支部間差異の解消に努めた。(毎月)
- 進捗管理の徹底
 - ・ 状況報告と実績向上に向けた対策を検討した。(毎月)

【令和7年度下期の施策】

KPI①・②共通

- 引き続き、自動点検マスタメンテナンス、他支部査定事例及び高額査定事例を活用した勉強会及び点検員との個別面談指導を実施するとともに、外部講師による研修会（11月）での新しい観点を取り入れ、点検員全体のスキルアップを図る。
- 支部間差異と思われる事例は積極的に支払基金と協議を行い、支払基金の審査基準の差異解消を求めながら、審査精度の向上を図る。
- 内容点検進捗会議を毎月開催し、進捗状況を共有するとともに、課題や対応策について検討を行い、継続的に改善を図る。

*査定率＝レセプト点検により査定（減額）した額÷協会けんぽの医療費総額

【KPI】 返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く。）の回収率を前年度以上とする

目 標	対前年度以上 (84.17%)	実 績	54.81% (R7.9)	前年同期	68.20%	参考 6年度実績	84.17%
-----	--------------------	-----	------------------	------	--------	-------------	--------

【令和7年度上期の主な取組み】

返納金債権（診療報酬返還金(不当請求)は除く）の回収率

- 電話、文書、弁護士名による早期催告を励行した。
- 資格喪失後受診による返納金については、保険者間調整の利用を積極的に案内した。
- 未納者、分割納付者の管理の徹底と納期限を過ぎた場合の早期催告を励行した。
- 状況報告と実績向上に向けた対策を検討した。

【令和7年度下期の施策】

返納金債権（診療報酬返還金(不当請求)は除く）の回収率

- 電話、文書、弁護士催告等ステップを踏んだ早期アプローチを実施する。必要に応じて法的手続を実施する。
- 未納者、分割納付者の管理の徹底及びスケジュールに沿った催告を実施する。
- 債権進捗会議を毎月開催し、進捗状況を共有するとともに、課題や対応策について検討を行い、継続的に改善を図る。

【KPI】①生活習慣病予防健診実施率 ②事業者健診データ取得率 ③被扶養者の特定健診実施率

①	目 標	57.6%	実 績	32.0%(R7.9)	前年同期	32.3%	参考 6年度実績	53.2%
②		21.2%		9.1%(R7.9)		9.7%		19.2%
③		31.2%		10.1%(R7.9)		10.4%		30.0%

【令和7年度上期の主な取組み】

① 生活習慣病予防健診勧奨

- 新規実施機関の開拓：（5カ所）鹿角中央病院、あじみね内科医院、たわらや内科、遠山医院、大町内科外科クリニック
- 集団健診の回数の増加（受診環境の整備）
- リーフレットによる積極的な受診勧奨：42,638件（3回）

② 事業者健診データ取得

- 外部委託業者による健診データの取得勧奨、健診結果データ化等の事業効率化
- 四者連名文（秋田労働局、秋田県産業労働部、秋田県健康福祉部）による同意書やデータの提出勧奨
- ドゥ・ファインや支部による健診結果データ受領事業の強化勧奨（文書・架電）

③ 特定健康診査

- 大仙市と連携した地域別のがん検診同時実施の受診勧奨：2,544件
- 未受診者に対して、集団健診案内チラシを送付：全県 27,402名

【令和7年度下期の施策】

① 生活習慣病予防健診勧奨

- リーフレットによる積極的な受診勧奨
- 人間ドックをはじめとする健診体系の見直しによる契約やシステムに関する取り組み、結果の点検（各機関サンプルデータ 8パターン）
- R8年度健診案内に関する封入封緘作業

② 事業者健診データ取得

- 大規模事業所からの事業者健診結果データ受領促進

③ 特定健康診査

- 協会けんぽ秋田支部主催による集団健診の実施（健診費用自己負担 0 円）12市町村23会場計32日間
⇒オプション健診（眼底検査・骨粗鬆症）の実施
- 次年度特定健診対象者（40歳になる方）へ乳がん自己検診キットを同封した受診勧奨

【KPI】①被保険者にかかる特定保健指導実施率
②被扶養者にかかる特定保健指導実施率

①	目 標	38.5%	実 績	13.4% _(R7.9)	前年同期	13.8%	参考 6年度実績	32.6%
②		19.8%		10.5% _(R7.9)		3.6%		10.3%

【令和7年度上期の主な取組み】

- ① 健診機関・薬局への業務委託（被保険者・被扶養者）
 - [健診当日の実施機関による件数増加（検診車や健診機関の当日分割実施）](#)
- ② 専門事業者への業務委託（被保険者） … BLP（株式会社 ベストライフ・プロモーション）
 - 支部保健師・管理栄養士が手薄な地域は専門事業者、WEB面談専門事業者にて実施
- ③実施者の確保（保健師12名 管理栄養士3名）：定員に達し、7月採用の保健師1名は9月より本格稼働開始
- ④研修会・チームカンファレンスの開催（効果のある指導内容に関して）
- ⑤利用案内送付の徹底：受け入れ不良事業所や他支部事業所等はICTへ案内

【令和7年度下期の施策】

- ① 被保険者にかかる特定保健指導実施率
 - 新設：横手市 池田薬局さくらんぼ通り店
 - ICTを活用した遠隔保健指導の外部委託（株式会社ベストライフ・プロモーション）の実施と自営での準備
 - 研修会・チームカンファレンスの開催（評価につなげる内容）
- ② 被扶養者にかかる特定保健指導実施率
 - 新規契約：横手市 池田薬局さくらんぼ通り店
 - [健診当日、集合健診や実施委託機関で実施](#)

【KPI】健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を前年度以上とする

目 標	38.0%	実 績	36.0%(R7.9)	前年同期	39.8%	参考 6年度実績	38.0%
-----	-------	-----	-------------	------	-------	-------------	-------

【令和7年度上期の主な取組み】

- 事業主、担当者に対する広報誌等による積極的な広報（396事業所）
- [医療機関にて健診当日、血圧が要治療域以上の対象者に対してリーフレット配布による受診勧奨](#)
- 血圧、血糖、LDLの要治療域と重症域に加え、eGFR値（腎臓の推算糸球体濾過量）が低下した者に対し、外部委託先（株式会社エム・エイチ・アイ）からの文書、電話による受診勧奨
- 保健指導者の研修内容の充実を図り、事業所訪問時に受診勧奨を強化

【令和7年度下期の施策】

- [肺がん検査の未治療者に関する受診勧奨実施（KPIには含まず）](#)
- 事業主や管理職へ従業員に対する広報誌等による受診勧奨の協力依頼（健康保険委員への周知）
- 血圧、血糖、LDLの要治療域と重症域に加え、eGFR値が低下した者に対し、外部委託先（株式会社エム・エイチ・アイ）からの文書、電話による受診勧奨
- 保健指導者の研修内容の充実を図り、事業所訪問時に受診勧奨を強化
- 糖尿病性腎症透析予防にて支援（大館市）
- 全事業所に対し、健診案内に受診勧奨ポスターの同封

【KPI】健康経営宣言事業所数

目 標	1,780事業所	実 績	1,781事業所 (R7.9)	前年同期	1,693事業所	参考 6年度実績	1,753事業所
-----	----------	-----	--------------------	------	----------	-------------	----------

【令和7年度上期の主な取組み】

- 事業所カルテを送付し、事業所の健康課題解決に向けてのフォローを実施（健診受診者数10名以上の宣言事業所）
- 宣言後1年以上経過した事業所へ「健康経営宣言取組状況振り返りシート」を送付
→取組状況の振り返りに伴い、宣言項目の定量化・定性を図っていただくことで自社でのPDCAサイクルを回していただくようフォローを実施
- 四季のけんこう（広報紙）の送付と宣言後アンケート等によるフォローアップを実施（アンケートの回答に対して必要に応じ電話等で再フォロー）
- 健康づくりDVD、食品サンプル、血圧計の貸出や健康づくり簡易ポスターを配付
- 標準化が図られていない事業所への標準化移行勧奨を実施（R7.9月：427事業所）

【令和7年度下期の施策】

- 「健康経営宣言取組状況振り返りシート」や健康づくりDVD等の貸出による宣言事業所へのフォロー継続
- 振り返りシート未提出の事業所やフォローが必要な事業所については、文書に加え、訪問や電話等のフォローを実施
- 標準化が図られていない事業所へのスムーズな移行勧奨（標準化された健康宣言の事業所数割合：77.7%）

※健康経営宣言事業所の標準化：宣言いただく際の項目について、以下の3点を全支部共通で取組む項目として宣言内容に盛り込んでいただくもの。

- ① できる限り重点的かつ定量的な（数値を含んだ）宣言項目とする。
- ② 「健診の受診率」及び「保健指導の実施率」を宣言項目とすることを必須とする。
- ③ 「身体活動・運動」、「食生活・栄養」、「こころの健康づくり・休養」、「たばこ」、「アルコール」等の分野の取組みであって、当該事業所の現状を踏まえ、達成できるという満足感を得られながら、継続的に実践が可能な現実的な項目を1つは選定する。

【KPI】ジェネリック医薬品使用割合(数量ベース)（※１）を年度末時点で90.6%以上とする

目 標	対前年度以上 (90.6%)	実 績	91.1% (R7.7)	前年同期	87.2%	参考 6年度実績	90.6%
-----	-------------------	-----	--------------	------	-------	-------------	-------

【令和7年度上期の主な取組み】

- Webバナー広告を活用した医療費適正化広報を実施
- [バイオシミラー（バイオ後続品）の使用促進](#)
→関係団体を訪問し、事業趣旨の説明や支部の分析結果の共有、今後の協力依頼を実施（秋田県、県医師会、県薬剤師会、東北厚生局）

【令和7年度下期の施策】

- 医薬品実績リストの県医師会、県薬剤師会への提供及びホームページへの掲載
- 県内医療機関及び薬局に医薬品実績リスト及び見える化ツール（医療機関ごとの使用割合等が見える化したもの）を提供
- Webバナー広告を活用した医療費適正化広報を継続
- [バイオシミラー（バイオ後続品）の使用促進](#)
→医療機関を訪問し、分析結果の提供、使用状況や普及に向けた課題の聞き取りを実施

（※１）医科、DPC、歯科、調剤レセプトを対象とする

【KPI】①全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合
②健康保険委員の委嘱事業所数を前年度以上とする

①	目 標	58.2%	実 績	58.32%(R7.9)	前年同期	57.67%	参考 6年度実績	58.3%
②		対前年度以上 (2,334事業所)		2,337事業所 (R7.9)		2,308事業所		2,334事業所

【令和7年度上期の主な取組み】

各種紙媒体による広報

広報媒体	健康保険あきた (納入告知書同封チラシ)	約1.6万部 (毎月)
	まめだすか (健康保険委員向け広報誌)	約2千部 (四半期ごと)
	健康保険はやわかりガイド (制度説明リーフレット)	約2千部

広報媒体	社会保険あきた (秋田県社会保険協会広報紙)	約8千部 (偶数月)
	フェア (秋田市体育協会発行の会報)	秋田市内中心に 約5.3万部
	アクセス (秋田市スポーツ少年団・秋田市 中学校体育連盟合同の会報)	秋田市内中心に 約3.1万部

Web媒体を用いた広報

- ホームページを通じた広報
- メールマガジン（まメールだすか）の毎月配信（メルマガ登録者数：約2,600件）
- LINEの毎月2回以上の配信（友だち登録者数：725人）

【令和7年度下期の施策】

各種紙媒体による広報

- 「健康保険あきた」、「まめだすか」、「社会保険あきた」の定期発行

Web媒体を用いた広報

- 支部ホームページを通じた広報を継続
- メールマガジン（まメールだすか）の毎月配信
- LINEの毎月2回以上の配信と、友だち登録者数の増加に向けあらゆる機会に二次元コードを配布

【令和7年度上期の主な取組み】

- 関係団体との連携
 - ・ [秋田県トラック協会、聖霊女子短期大学と共同で、「簡単、ヘルシー、美味しい」をコンセプトに健康レシピを作成](#)
- 健診受診率向上
 - ・ [医療機関と遜色ない環境で受診できるなど、検診車のイメージアップに向けたプロモーション動画を作成。YouTubeやデジタルサイネージを利用した広報を実施](#)
- 生活習慣病リスク改善
 - ・ 血圧リスクが高い県北地域を対象に、減塩啓発にかかるTVer広告を実施
 - ・ [「+10（プラステン）」をテーマとした運動動画を作成し、秋田支部公式YouTubeに掲載](#)
 - ・ 健康コラムや健康レシピのホームページへの掲載及びLINEやメルマガにて発信
- 子ども健康教育
 - ・ 小学生高学年向けの子ども健康冊子を作成。10月5日に開催された県主催の「子ども健康会議」にて配布
- 受動喫煙対策
 - ・ 世界禁煙デー街頭キャンペーンで啓発資材を配布（5月29日）
 - ・ 世界禁煙デーフォーラムの開催（秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会と共同実施 6月1日）
- 秋田大学との共同研究
 - ・ 調査研究フォーラムにて、「長距離トラックドライバーの栄養素摂取に関する調査」にかかる分析結果をポスター発表
 - ・ 日本産業衛生学会にて、演題「男性長距離トラックドライバーの食品・栄養素摂取に関する記述研究」を発表

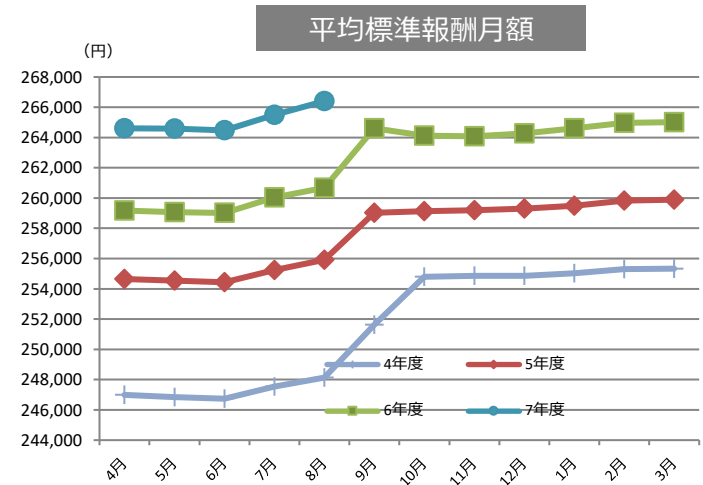
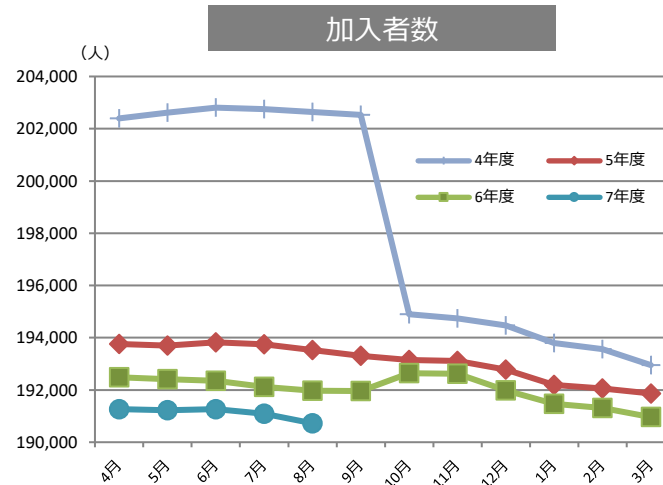
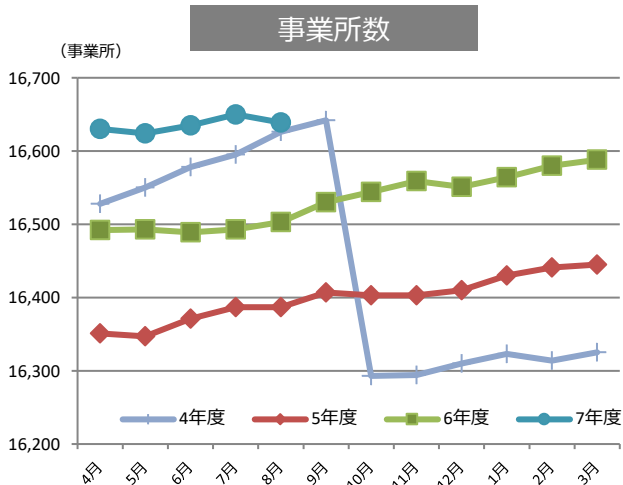
【令和7年度下期の施策】

- [秋田県PTA連合会と連携し、県北地区の小学5、6年生に子ども健康冊子を送付（47校 約2,500冊）](#)
- 喫煙率の高い建設業にターゲットを絞り、たばこへの意識調査を実施
- 秋田大学と共同で、トラックドライバーのメンタルヘルスに関するアンケート調査を実施
- 上記の健診受診率向上、生活習慣病リスク改善の取組を継続

秋田支部概況（基礎データ）

適用関係の推移

	事業所数（件）		加入者数（人）		被保険者数（人）		被扶養者数（人）		平均標準報酬月額（円）	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
4年度平均	16,448	▲0.28%	306,936	▲3.35%	198,348	▲2.28%	108,588	▲5.24%	251,504	2.40%
5年度平均	16,399	▲0.30%	295,646	▲3.68%	193,085	▲2.65%	102,561	▲5.55%	257,552	2.40%
6年度平均	16,532	0.82%	289,354	▲2.13%	192,023	▲0.55%	98,298	▲4.16%	259,327	1.63%
7年度平均	16,636	0.63%	283,955	▲1.87%	191,113	▲0.47%	92,842	▲4.61%	265,108	1.01%
4月	16,630	0.59%	284,938	▲1.53%	191,266	▲0.39%	93,672	▲3.76%	264,599	0.81%
5月	16,624	0.80%	284,249	▲2.55%	191,222	▲0.66%	93,027	▲6.22%	264,583	2.09%
6月	16,635	0.86%	283,966	▲2.31%	191,266	▲0.59%	92,700	▲5.68%	264,471	2.08%
7月	16,650	0.98%	283,584	▲2.31%	191,086	▲0.66%	92,498	▲5.56%	265,485	2.50%
8月	16,639	0.89%	283,036	▲2.37%	190,724	▲0.73%	92,312	▲5.59%	266,402	2.44%



保険給付費と1人当たり医療費の推移

	保険給付費 (百万円)		加入者1人当たり 医療費 (円)		入院 (円)		外来 (円)		歯科 (円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
4年度 平均	4,804	0.76%	18,351	4.65%	5,090	▲0.76%	11,446	7.83%	1,815	1.26%
5年度 平均	4,797	▲0.15%	18,918	3.09%	5,334	4.79%	11,768	2.81%	1,817	0.12%
6年度 平均	4,690	▲2.22%	18,788	▲0.69%	5,326	▲0.15%	11,556	▲1.80%	1,907	4.97%
7年度 平均	4,804	▲0.12%	19,676	1.69%	5,682	0.53%	12,047	2.12%	1,947	2.48%
4月	4,570	▲4.97%	18,624	▲3.75%	4,668	▲17.41%	11,969	1.46%	1,986	4.54%
5月	4,708	1.13%	19,354	4.03%	5,511	5.45%	11,961	4.07%	1,882	▲0.16%
6月	4,983	7.40%	20,361	10.12%	6,157	18.30%	12,245	6.54%	1,959	9.38%
7月	5,046	9.57%	20,708	11.83%	6,176	17.12%	12,474	10.12%	2,058	7.40%
8月	4,711	▲3.08%	19,331	▲1.08%	5,897	5.33%	11,584	▲2.72%	1,851	▲9.15%

